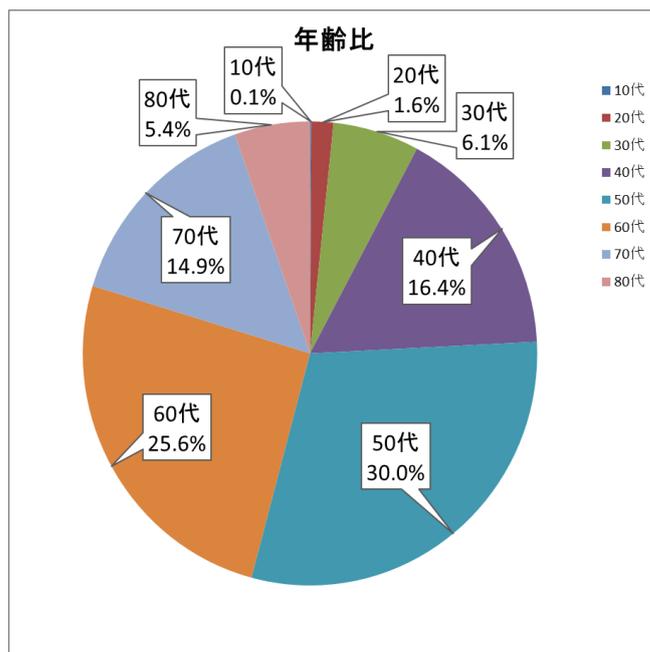
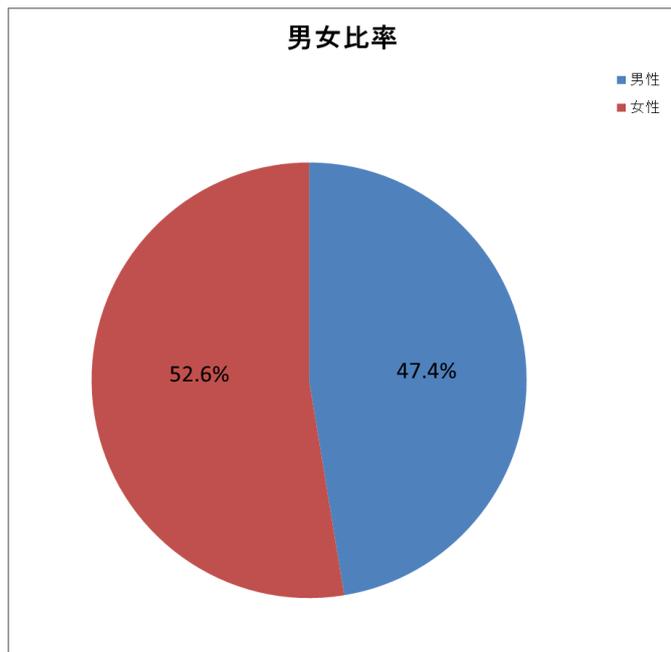


# Uモニ アンケート集計結果

第170回のテーマは、【環境行動に関するアンケート】でした。

- ◎ 登録者数 1,795人
- ◎ 実施期間 令和7年6月25日(水)～7月1日(火)
- ◎ 回答者数(回答率) 1,025人(57.1%)



## 問1. 環境をテーマにした講座（動画視聴を含む）やイベントに参加したことはありますか。

設問	回答内容	件数	件数合計	回答者数	比率	グラフ
問1. 環境をテーマにした講座（動画視聴を含む）やイベントに参加したことはありますか。	1.何回も参加したことがある	66	1025	1025	6.4%	
	2.1～2回参加したことがある	170			16.6%	
	3.参加したことはない	789			77.0%	

「何回も参加したことがある」、「1～2回参加したことがある」と回答したモニターが合わせて22%であり、5人に1人が環境をテーマにした講座やイベントに参加したことがわかりました。

問1-2. 今後、環境をテーマにした講座（動画視聴を含む）やイベントに参加したいと思いませんか。

設問	回答内容	件数	件数合計	回答者数	比率	グラフ
問1-2. 今後、環境をテーマにした講座（動画視聴を含む）やイベントに参加したいと思いませんか。	1.参加してみたいと思う	283	789	789	35.9%	
	2.参加してみたいと思わない	154			19.5%	
	3.わからない	352			44.6%	

問1で「参加したことはない」と回答したモニターのうち、35.9%のモニターが環境をテーマにした講座やイベントに参加してみたいと思っていることがわかりました。

問2. 市民活動団体、事業者、自治会などが実施している、地域の環境に関する活動に参加または協力したことはありますか。

設問	回答内容	件数	件数合計	回答者数	比率	グラフ
問2. 市民活動団体、事業者、自治会などが実施している、地域の環境に関する活動に参加または協力したことはありますか。	1.何回も参加または協力したことがある	216	1025	1025	21.1%	
	2.1～2回参加または協力したことがある	228			22.2%	
	3.参加または協力したことはない	581			56.7%	

「何回も参加または協力したことがある」、「1～2回参加または協力したことがある」と回答したモニターが合わせて43.3%であり、半数近くの方が地域の環境に関する活動に参加または協力されていることがわかりました。

問2-2. 今後、地域の環境に関する活動に参加または協力したいと思いませんか。

設問	回答内容	件数	件数合計	回答者数	比率	グラフ
問2-2. 今後、地域の環境に関する活動に参加または協力したいと思いませんか。	1.参加または協力してみたいと思う	213	581	581	36.7%	
	2.参加または協力してみたいと思わない	87			15.0%	
	3.わからない	281			48.4%	

問2で「参加または協力したことはない」と回答したモニターのうち、36.7%のモニターが地域の環境に関する活動に参加または協力してみたいと思っていることがわかりました。

問3. 脱炭素社会（地球温暖化の原因となる温室効果ガスを排出しない社会）の実現のためにやっていることを教えてください。【複数回答可】。

設問	回答内容	件数	件数合計	回答者数	比率	グラフ
問3. 脱炭素社会（地球温暖化の原因となる温室効果ガスを排出しない社会）の実現のためにやっていることを教えてください。【複数回答可】	1.省エネ行動を心掛けている（電気の消灯、適切なエアコンの使用など）	830	1541	1025	81.0%	
	2.省エネ性能の高い家電を購入、使用している	440			42.9%	
	3.太陽光発電設備や蓄電池を自宅に設置している	70			6.8%	
	4.再生可能エネルギー由来（太陽光、風力、水力、地熱、バイオマスなど）の電力プランを契約している	43			4.2%	
	5.特に行っていない	124			12.1%	
	6.その他	34			3.3%	

「省エネ行動を心掛けている」と回答したモニターが81%であり、多くのモニターが日頃から省エネを意識して行動されていることがわかりました。

**問4. 近年の地球温暖化によって、集中豪雨や猛暑日の増加などの気候変動が進んでいます。こうした環境の変化に適応するために、行っていることを教えてください。【複数選択可】**

設問	回答内容	件数	件数合計	回答者数	比率	グラフ
問4. 近年の地球温暖化によって、集中豪雨や猛暑日の増加などの気候変動が進んでいます。こうした環境の変化に適応するために、行っていることを教えてください。【複数選択可】	1.天気予報などで気温や暑さ指数などをこまめに確認している	772	2159	1025	75.3%	
	2.熱中症対策を行っている(こまめな水分補給、適切なエアコンの使用、外出時の日傘や帽子の使用など)	852			83.1%	
	3.災害に備えて、ハザードマップの確認や、居住している地区の避難所を確認している	460			44.9%	
	4.特に行っていない	67			6.5%	
	5.その他	8			0.8%	

「熱中症対策を行っている」と回答したモニターが83.1%で最も多く、次に「天気予報などで気温や暑さ指数などをこまめに確認している」が75.3%という結果になりました。多くのモニターが気候変動などの環境の変化に適応するために行動していることがわかりました。

**問5. ごみの減量や再資源化のために、行っていることを教えてください。【複数選択可】**

設問	回答内容	件数	件数合計	回答者数	比率	グラフ
問5. ごみの減量や再資源化のために、行っていることを教えてください。【複数選択可】	1.詰め替え商品を購入している	787	3984	1025	76.8%	
	2.食品は食べられる分だけ注文・購入するようにしている	611			59.6%	
	3.エコバッグ等を持参している	918			89.6%	
	4.ごみの分別を守っている	927			90.4%	
	5.自治会の資源回収事業に協力している	627			61.2%	
	6.フードドライブに協力している	78			7.6%	
	7.特に行っていない	21			2.0%	
	8.その他	15			1.5%	

「ごみの分別を守っている」と回答したモニター90.4%で最も多く、次に「エコバッグ等を持参している」が89.6%、「詰め替え商品を購入している」が76.8%という結果になりました。多くのモニターがごみの減量や再資源化のために行動していることがわかりました。

**問6. 身近にある自然環境（水辺空間や豊かなみどり、生き物の生息空間など）に対して、普段どのように関わっているか教えてください。【複数選択可】**

設問	回答内容	件数	件数合計	回答者数	比率	グラフ
問6. 身近にある自然環境（水辺空間や豊かなみどり、生き物の生息空間など）に対して、普段どのように関わっているか教えてください。【複数選択可】	1.三番瀬や境川などに関心を持ち、三番瀬環境観察館や海岸護岸等、水辺空間を身近に感じられる施設等を利用している	222	1338	1025	21.7%	
	2.庭、ベランダ、生垣など、自宅において、みどりを増やす工夫をしている	427			41.7%	
	3.三番瀬や公園・緑地など、市内における生き物についての理解を深め、身近な生き物を大切にしている	269			26.2%	
	4.特に行っていない	413			40.3%	
	5.その他	7			0.7%	

「庭、ベランダ、生垣など、自宅において、みどりを増やす工夫をしている」と回答したモニターが41.7%で最も多くなりましたが、40.3%のモニターが「特に行っていない」と回答しており、一定数の方が身近な自然環境への関わりが希薄であることがわかりました。

## 問7. 大気環境を守るために心掛けていることを教えてください。【複数選択可】

設問	回答内容	件数	件数合計	回答者数	比率	グラフ
問7. 大気環境を守るために心掛けていることを教えてください。【複数選択可】	1.自転車・徒歩による移動を心がけている	690	1430	1025	67.3%	
	2.次世代自動車(ハイブリッド自動車、電気自動車など)を使用している	185			18.0%	
	3.エコドライブ(急発進・急加速・急ブレーキをしない、必要のないアイドリングをしないなど)を心がけている	406			39.6%	
	4.特に行っていない	138			13.5%	
	5.その他	11			1.1%	

「自転車・徒歩による移動を心がけている」と回答したモニターが67.3%で最も多く、次に「エコドライブを心がけている」が39.6%でした。多くのモニターが大気環境を守るために行動していることがわかりました。

## 問8. 水質を確保するために行っていることを教えてください。【複数選択可】

設問	回答内容	件数	件数合計	回答者数	比率	グラフ
問8. 水質を確保するために行っていることを教えてください。【複数選択可】	1.蛇口をこまめに閉めるなど節水に努めている	808	2488	1025	78.8%	
	2.川や海にポイ捨てをしない	832			81.2%	
	3.油や調理くずを排水溝に流さない	778			75.9%	
	4.特に行っていない	64			6.2%	
	5.その他	6			0.6%	

「川や海にポイ捨てをしない」と回答したモニターが81.2%で最も多く、次に「蛇口をこまめに閉めるなど節水に努めている」が78.8%でした。多くのモニターが水質を確保するために行動していることがわかりました。

## 問9. 誰もが安心して快適に暮らせる生活環境を維持するために行っていることを教えてください。【複数選択可】

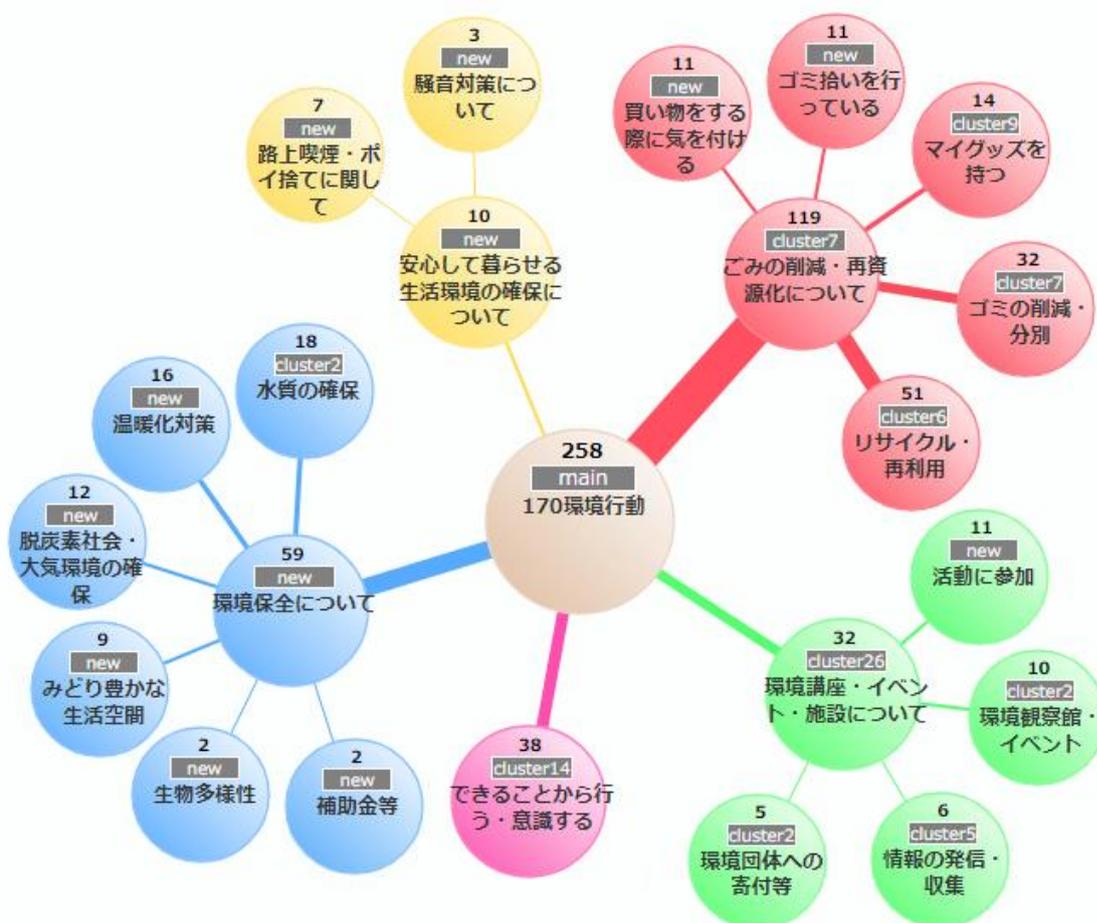
設問	回答内容	件数	件数合計	回答者数	比率	グラフ
問9. 誰もが安心して快適に暮らせる生活環境を維持するために行っていることを教えてください。【複数選択可】	1.騒音・振動・悪臭を出さない近隣に配慮した生活をしている	838	2455	1025	81.8%	
	2.路上にごみのポイ捨てをしない	953			93.0%	
	3.路上喫煙をしない	609			59.4%	
	4.特に行っていない	41			4.0%	
	6.その他	14			1.4%	

「路上にごみのポイ捨てをしない」と回答したモニターが93%と最も多く、次に「騒音・振動・悪臭を出さない近隣に配慮した生活をしている」が81.8%でした。多くのモニターが誰もが安心して快適に暮らせる生活環境を維持するために行動していることがわかりました。

問 10. これまでの設問に関する内容のほかに、ご自身で環境に配慮した取り組みや実践していることなどがあれば自由に記入してください。

設問	回答内容	件数	件数割合	回答者数	比率	グラフ
問10. これまでの設問に関する内容のほかに、ご自身で環境に配慮した取り組みや実践していることなどがあれば自由に記入してください。	回答あり	297	297	1025	29.0%	

設問以外で、環境に配慮した取り組みや実践していることなどについて、1,025 人中 297 名(29%)のモニターからご意見をいただきました。



環境に配慮した取り組みとしてペットボトルや牛乳パック、紙類を積極的にリサイクルされていることや家庭でのごみの分別、再利用を行っているという意見を多くいただきました。

また、環境講座・イベント・地域の活動に積極的に参加したいと言った意見も多くございました。

環境を保全するためにできることから行う、問題に対する意識を持つことが必要だという意見もある一方で、自身の行動がどのように環境保全に影響を与えているのかわからないといった意見もございました。

## まとめ

今回のアンケート結果では、多くの方が環境を守るために日頃から行動していること、特にごみの減量や再資源化に関する意識がとても高いことがわかりました。

また、普段行っていることが環境行動につながっていることに気付いたという意見があり、皆さまの生活の中に環境行動が定着していることがわかりました。

今回いただいたご意見につきましては、第3次浦安市環境基本計画の進行管理と今後の環境に

関する取り組みの参考にさせていただきます。

モニターの皆さん、アンケートにお答えいただきありがとうございました。

今後も、「Uモ二」へのご協力をお願いします。